



聴覚障害者支援／社会保険
労務士活用／ヒートショック防止

聴覚障害者へのサポートについて

質問 ①健康福祉事務センターでの手話通訳者の配置日数を現行の月2日からふやせないか。

②タブレット端末を使った遠隔手話通訳サービスを導入できないか。

③障害者対象職員採用試験で手話通訳は行われているか。

④発光型掲示板アンブルボードの台数をふやしてはどうか。

市長 ①障がい者支援課職員が補充し対応できているため、ふやすことは考えていない。

②よりよい支援推進の取り組みの1つとして研究していく。



障がい児の教育と福祉の連携／
生活保護制度の利用について

障がい児の教育と福祉の連携と福祉の連携について

質問 ①乳幼児期に医療機関や健診で発達支援の必要性を言われた際の療育相談、療育機関へのつなぎをどう確保するか。

②障害児支援担当部署を児童福祉担当とし、子育て支援の一環として実施することの見解は。

市長 ①乳幼児発達健診や心理発達相談を行い、専門医等から言語訓練事業や療育機関が紹介される。医療機関からは発達の専門医につながる人が多い。

②児童発達支援センターの機能や連携の内容を踏まえ、連携の体制等を今後検討していく。



大沼町地域の東京街道拡幅工事等／
災害時緊急連絡等の課題

大沼町地域の東京街道拡幅工事と小平駅北口地区のまちづくり

質問 ①大沼町地域の東京街道拡幅工事の進捗状況は。

②拡幅工事と小平駅北口地区再開発事業及び都市計画道路3・4・19号線の計画は、今後関係して行くかと思うが市の考えは。

市長 ①事業者の東京都から、30年度は新小金井街道との交差点の西側から七小通りまでの約2097・6mの歩道設置工事等を行い、現在は道路北側部分で工事を進めていると聞いている。

②いずれも小平駅北口周辺地域のまちづくりに寄与する事業である。また、東京街道は道路



大沼町地域の東京街道拡幅工事等／
災害時緊急連絡等の課題

大沼町地域の東京街道拡幅工事と小平駅北口地区のまちづくり

質問 ①災害時の公衆電話の必要性について、市の認識は。

②電気通信事業者と災害協定締結等の連携は行っているか。

市長 ①大規模な災害発生時、携帯電話の使用が制限される中、優先的に利用できるなど有用な通信機器であると認識している。

②個別の協定は締結していないが、電気通信事業者を防災会議の委員に任命し、災害時におけるライフライン確保に向けて日ごろから連携を図っている。



プログラミング教育／花小金井
武道館廃止の方針は撤廃を

プログラミング教育について

質問 ①プログラミング的思考習得に向けた具体的取り組みは。

②質の高いプログラミング教育には小学校現場等との連携・協働が必要不可欠だが見解は。

③プログラミングの楽しさなどを味わえる題材等で、プログラミング教育に事前に備える取り組みなどを行ってはどうか。

教育長 ①考えを論理的に説明したり、立場等を明確にして議論するなどの学習活動を充実させる必要があると捉えている。



子育て世代包括支援センター／
公共施設予約システム導入拡大

子育て世代包括支援センターの整備について

質問 ①子育て世代包括支援センターの必須事業として国が提示している、妊産婦及び乳幼児等の実情を把握することについて、現在の実施状況は。

②健康センターを市の子育て世代包括支援センターとして整備する必要が市の考えは。

市長 ①29年度からのゆりかごこだいら事業の中で実施している。妊娠届の提出者を対象に、マタニティサポート面談の実施や、助産師、保健師の自宅訪問等を通して把握に努めている。

②子育て世代包括支援センターの前段階であるゆりかごこだいら事業を引き続き進めるとともに、子育て世代包括支援センターとして位置づけるために必要な取り組みを進めていく。



子育て世代包括支援センター／
公共施設予約システム導入拡大

子育て世代包括支援センターの整備について

質問 公共施設予約システムを地域センターへ導入する見直しは、その後どうなっているか。

市長 地域コミュニティ施設の今後の方向性を検討する中で、システム導入の必要性等さまざまな側面から検討している。現在、公民館等で導入している公共施設予約システムの更新時期に合わせた導入を研究している。



大沼町地域の東京街道拡幅工事の様子



用語の解説

※1 コミュニティライブサイトとは
競技中継に加え、会場でステージイベント、展示、競技体験や装飾等を複合的に実施する空間のこと。

市議会を傍聴してみませんか

本会議や委員会は定員の範囲内でどなたでも傍聴することができます。傍聴を希望される方は市役所7階の議会事務局にお越しください。会議当日の午前8時30分から受け付けをいたします。所定の手続をさせていただきます。なお、小平市議会では、本会議場傍聴席への磁気ループの設置と手話通訳者の配置を試行的に実施しています。(ご利用に当たっては、事前の申し込みが必要です。)

本会議は3月、6月、9月、12月の年4回開催しており、開会時刻は原則として午前9時です。本会議の日程等詳しいことは議会事務局までお問い合わせいただくか、市議会のホームページをごらんください。

市議会 ホームページ

小平市議会のページには、さまざまな機能があります。ぜひ活用ください。

○議会中継
本会議の様子をインターネットで録画配信しています。録画映像は会議日の3日後から配信

市議会の情報をメールマガジンでお知らせします

本会議や委員会の日程、市議会からのお知らせなどを、メールマガジンで随時配信しています。ぜひご利用ください。(詳細はこちら)



音声市議会だより

5月、8月、11月、2月の年4回、目の不自由な方に音声による市議会だより(カセット版またはデジター版)を発行しています。ご希望の方は、議会事務局までご連絡ください。
☎042(346)9566
FAX042(346)9567